

2022年5月9日

各位

会社名：川崎汽船株式会社
代表者名：代表取締役社長 社長執行役員 明珍 幸一
(コード番号 9107：東証プライム)
問合せ先：経営企画グループ長 辻 健太郎
(Tel. 03-3595-5594)

2022年3月期（第154期）剰余金の配当（期末配当）及び
備船契約損失引当金（営業費用）の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

また、当社持分法適用関連会社である OCEAN NETWORK EXPRESS PTE. LTD.（以下、「ONE 社」という。）との備船に関する契約損失引当金を計上することを決定いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（期末配当）の決定

(1) 決定の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年2月3日)	前期実績
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	600円00銭 (基礎配当 300円00銭) (追加配当 300円00銭)	300円00銭	0円00銭
配当金総額	56,244百万円	-	-
効力発生日	2022年6月24日	-	-
配当原資	利益剰余金	-	-

(2) 決定の理由

当社は、株主の皆さまへの利益還元を最大化することを経営の重要課題と位置づけ、業績動向、企業価値向上に必要な投資、財務体質の強化等を総合的に勘案し、中長期的な株主利益の向上を図ることを基本方針としています。2022年3月期につきましては、株主の皆さまへの利益還元、企業価値向上のための施策等を勘案し、追加配当として1株当たり300円を増額し、2022年3月期の期末配当を1株当たり600円（前回予想に対し300円増配）といたします。

なお、本件は2022年6月23日開催予定の当社第154期定時株主総会の決議を経て、実施いたします。

2. 備船契約損失引当金の計上

決定の内容

当社は ONE 社とコンテナ船の傭船契約をしていますが、傭船料は市況の変動に一定の影響を受けるため、現時点で合理的に見積もり可能な金額を基に、傭船契約損失引当金として 13,903 百万円を連結決算において計上することを決定いたしました。

なお、本日公表の 2022 年 3 月期決算公表値には同引当額を含めています。

以上

川崎汽船ホームページURL <https://www.kline.co.jp>